



AICJ Newsletter

2018
Sep.

AICJ中学・高等学校 〒731-0138 広島市安佐南区祇園3丁目1-15 TEL:082-832-5037

本校は、2009年に西日本初の国際バカロレア（IB）DP認定を受けた一条校で、生徒はグローバル社会のリーダーを目指し、学内外で様々な活動に取り組みます。

高2アメリカ西海岸&屋久島 2グループに分かれて修学旅行

アメリカ組はサンフランシスコ・ロサンゼルスなどを観光しアメリカ文化に触れてきました。屋久島組は悪天候による予定変更もありましたが、縄文杉のパワーをもらって帰ってきました。それぞれきっと一生の思い出になると思います。



名門スタンフォード大を見学



大リーグエンゼルス
大谷選手のホームランを目撃

屋久杉（左）ガジュマルの木（右）の下で



シリコンバレー



World Scholar's Cup(WSC)九州ラウンドにてチーム総合優勝



今回参加した九州大会は日本で行われる3つの国内大会のうちの一つで、学生は九州のみならず広島や大阪からも参加しています。本校の生徒は昨年からは出場していますが、その経験も活かされて、今回高2の雑賀くん・真田くん・菅くんのチームが、総合優勝しました。さらに、今年度の世界大会は、マレーシアのクアラルンプール、スペインのバルセロナとオーストラリアのメルボルンの3箇所で行われましたが、彼らは、クアラルンプール大会に参加し、11月にイェール大学（米）で行われる決勝大会へとコマを進めました。

クアラルンプール大会には約4千人の中高生が参加しました。国内大会の2日間に対して世界大会は1週間に渡って多くのアクティビティが行われます。国内大会とは比べものにならないほど難しいなかをよく勝ち抜きました。



大会キャラクターのアルパカぬいぐるみ



《WSCとは》

世界中の中高生が総合的な教養を競い合う、アカデミックな大会です。2006年に韓国で始まり、以降世界各国で50以上の国内大会が開かれ、現在では世界中で2万人近い学生が参加しています。大会は3人1組でチーム、**使用言語は英語のみ**です。科目数は6教科に及び、年始めに発表される各科目のスタディーガイドに基づいて、各自がリサーチをし、ディベート・エッセイ・ペーパーテスト・クイズの4種目の総得点を競います。各国で行われ国内大会を勝ち越したチームは世界大会の参加資格を得ることができ、そこで上位に入ったチームは毎年11月にイェール大学で行われる決勝大会に参加することができます。



九州ラウンドでは、ディベートの成績上位者8名がみんなの前でさらにディベートをしました。今回のテーマはThat teenagers would make good diplomats. (写真は菅くん)

九州ラウンドで獲得した沢山のメダルとトロフィー



クアラルンプールで出会った他校の生徒たちと記念撮影

カナダバンクーバーへ出発 ～7週間 or 6ヶ月の夏期語学研修～

中3語学研修12名（6ヶ月間）、7月語学研修27名（7週間）がバンクーバーへ渡航しました。事前にクラス分けテストを実施し、現地では習熟度にあったクラスで学びます。また、ホームステイを通じ、異文化生活を体験することができます。6ヶ月間の研修参加者は12月に帰国します。



バンクーバー空港到着



2010年にバンクーバー冬季オリンピックが行われたウィスラーへの日帰り旅行



G9の授業の様子

ハワイ島のコナワイナ中学校の生徒が訪問



舞台上でフラ（ダンス）の披露



最後に体育館で、訪問した11人の生徒とG9全員の集合写真を撮りました。



昼食をとりながら談笑

G9の生徒がYMCAおよび広島経済大学からの紹介により、ハワイ島のコナワイナ中学校の生徒11人と交流しました。昼食を共にした後、互いの文化を紹介し合い、アクティビティーでも盛り上がりました。当日から本校生徒宅で2泊のホームステイ受け入れも行き、最後は涙で別れを惜しみました。関係者の皆様ありがとうございました。

中1 English Camp@いこいの村ひろしま



CIAゲームで施設の周りを散策



活動班に分かれ、英語でのアクティビティ

夕食でのBBQの様子



2泊3日で英語漬けの生活を送りました。アクティビティだけでなく、食事の時なども普段学んだ英語を使っての活動です。日常とは異なる環境での様々なアクティビティを通じて、さらに英語に慣れ親しみ、積極的に発言する姿も多く見ることができました。また、普段とは違うメンバーとのグループワークによって、新たな友達の輪も広がったようです。